

まきは

「聖なる神殿となります」

「キリストにあって、この建物全体は組み合わされて拡張し、主の聖なる神殿となります。」

(エフェソの信徒への手紙 第2章 21節・新約聖書347頁)

はじめに

教会を知りたければ、この手紙を読まれるとよいでしょう。多くの町で伝道してきたパウロが3年あまりも滞在したことで、アジア州に住む者は皆、主の言葉を聞くことになりました(使徒20:31、19:10)。結果、大きく、また有力な教会ができ、エフェソの近隣の町にも数多くのキリストの群れが生まれました。ただ、パウロが去った後、教会に何らかの問題が起こったと思われ、パウロはこの手紙を通して教会とは何か、また教会に属する者とは、どのような者たちなのかを、確認するように促したのです。

私たちもこの手紙から、主の教会について、御言葉によって確認をしたいと思います。

神の作品

教会は、「キリストの体であり、すべてにおいてすべてを満たしている方が満ちておられるところ」(エフェソ1:23)です。そして、私たちはそのキリストの体を構成する者です。

先回は、そのキリストの体である教会を構成する私たちは、キリストに救われることによって、神の作品として造られた本来の姿を取り戻し、さらに、そのことによって、前もって備えられていた神の賜物が現れ出て、神の恵みに満たされながら、生きていけるようにされていることを教えられました。一人一人がキリストの体として、本来あるべき姿になれば、教会も力が増していくのです。

聖なる神殿

さらに、パウロは、私たちがより深い恵みに

到達できることを教えています。それが「聖なる神殿」です。この聖なる神殿とは何でしょうか。①「共に建てられている」神殿です。「組み合わされて拡張する」、つまり、「希望なく、以前は遠く離れていた」(13)者たちがキリストによってひとつとなり、拡張していくようにされているのです。②「霊における」神殿です。私たちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぐことが大切です。目に見えるものは不完全ですが、目に見えない霊の世界において、私たちは主イエスを感じることができるからです。③「神の住まい」である神殿です。神殿は「神が共にいる」ことで神殿と呼ばれます。キリストが神と私たちの平和を実現してくださったからです。これらのことで、私たちは聖なる神殿となるのです。

聖なる神殿の役割

私たちが聖なる神殿となることによって、何が起るのでしょうか。旧約聖書でたびたび神殿の役割が紹介されていますが、神殿があることによって、国が一つの方向に向かい、互いに結び合わされ、そして力づけられていました。神殿があることによって神の栄光がもたらされました。驚くべき奇跡がなされ、また御言葉が語られてきたのです。そして、その証しによって、世界の人々が神殿に向かって救いを求めて行く所とせられていったのです。私たちは聖なる神殿となるべきです。

【礼拝説教はスマホでも視聴できます】
右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



今週の祈り

「私たちは神の作品であって、神が前もって準備してくださった善い行いのために、キリスト・イエスにあって造られたからです。それは、私たちが善い行いをして歩むためです。…キリストにあって、この建物全体は組み合わされて拡張し、主の聖なる神殿となります。キリストにあって、あなたがたも共に建てられ、霊における神の住まいとなるのです。」(エフェソ 2:10、21～22)

神さま、私はイエスさまの救いに預かったことで、本来の神の作品としての自分を取り戻しました。そして、神の作品として主イエスさま



の恵みをいただきながら、歩ませていただけるのだと知りました。パウロはそれだけではなく、「主の聖なる神殿になる」のだと、さらに語っています。主キリストは、世に合って希望を持たず、神もなく生きていた私をキリストと共に生きる者とさせてくださいました。そして十字架によって、神との平和を実現してください、この汚れた者が神の聖なる神殿になるようにしてくださいました。さらに恵みを求め、聖なる神殿として、神の栄光に預かり、証しができるようにと願います。御名によってお祈りいたします。アーメン。

深読みにチャレンジ!

箴言 (63) 第3章25節

*三つの違う訳を読み比べてみましょう。

◎協会共同訳 「突然の恐怖にも、悪しき者の騒乱が生じてもおののくことはない。」

◎口語訳 「あなたはにわかになる恐怖を恐れることなく、悪しき者の滅びが来ても、それを恐れることはない。」

◎新改訳 「にわかになる恐怖におびえるな。悪者どもが襲いかかってもおびえるな。」

「横たわる」

世の中、何が起こるか分かりません。順調に見えても突然暗転する場合があります。

ここでは「突然の恐怖」、「悪しき者の騒乱」と、2つの出来事が取り上げられ、主を畏れ、主の知恵に生きる者であるならば、おののくことはないのだと、父親が子を諭しています。

確かにソロモンの時代は、王位の継承問題はやっと解決したものの、ペリシテ人をはじめ、境を接する国々との外交問題には火種を残しており、いつどのようなことが起こるかかわからない不安定な時期でした。

私たちのこの時代も、「一寸先は闇」です。バブル崩壊、リーマンショックといった「恐慌」により、生活が一変する場合もあるのです。口語訳で「恐慌」と訳していますが、ここで使われているヘブル語は、何が起こるか分からない

【神からの知恵によって生きる】

箴言はソロモンが語った知恵の言葉を中心に構成されています。31章から構成されていますが、あたかも短編を読んでいるかのように、種々雑多な知恵の言葉が連なっています。ソロモンが思いつくままに語った言葉を、そのまま筆記したのではないかと思えるほどです。

この書このような性格上、まとめて解説するのが難しいため、この欄で、一つ一つの言葉をじっくり味わいたいと思います。箴言から得る知恵によって、深みのある生き方を学び、よりよい人間関係を築かせていただきたいと思います。

- 1 父から子へ・受け継がれるべき知恵 (1:1～9:18)
- 2 生活の処方箋・知っておくべき知恵 (10:1～22:16)
- 3 先人からの知恵 (22:17～31:31)
 - a 知恵ある人の言葉 (22:17～24:34)
 - b ソロモンの言葉 (25:1～29:27)
 - c アゲルの言葉 (30:1～33)
 - d レムエルの言葉 (31:1～31)

ような恐怖を意味しています。エステル記で、エステルの活躍で立場が逆敵した時、ユダヤ人を迫害していたペルシャの国中の民族が、ユダヤ人からの報復を恐れました。「(何が起こるか分からない)恐れに襲われた」(エステル 8:17、9:2、9:3) のでした。

「恐慌」と表現されている経済的な大事件、「騒乱」と表現されている政治的な大事件。起こらないとは限りません。何が起こるか分からないのですから、準備もできません。しかし私たちは「慌てることはない」(イザヤ 28:16) のです。

聖書日課

毎朝、決められた時間に聖書を読み、お祈りをするのはクリスチャンの生命線です。この聖書日課を使って心の糧を欠かさないようにしましょう。そのために最低でも15分間を神との交わりのために聖別してください。

朝にどうしても時間のとれない方は、昼休みでも就寝前でもかまいません。ぜひ、実行してください。

【祈りの時の持ち方(例)】

- ①まず黙想し、次に、自分の心を神に向けるために賛美する。賛美曲を歌えない場合は、歌詞を味わう。
- ②御言葉を読み、自分へのメッセージが何かをさぐる。例えば、神の恵み、告白すべき罪、従うべき命令、ならうべき模範など。
- ③自分が神のメッセージにどうこたえるのかを祈る。感謝や信頼の表明、悔い改め、服従、献身など。
- ④自分の祈りだけでなく、できるだけ「祈禱課題」も祈る。

【月曜日】 ◆今週のすべての集会在祝福され、救いにつながるように祈りましょう。

ヨシュア記第22章16節「この背信は一体何事か。今日、あなたがたは主から離れ去り、イスラエルの神に背いた。今日、あなたがたは自分たちの祭壇を築いて、主に逆らっている。」◆ヨルダン川の東を相続地としたいと言った部族は、他の部族と西側に渡って共に戦った。そして、それぞれが約束の地を得たため、東側に戻り、そして祭壇を築いた。それが非難の対象となる。だが、彼らは胸を張って反論した。「これは異教のためや、イスラエルへの反逆ではなく、神がなされたわざを記念するものである」。誤解はあるが、主に真実であれば、それはとかれる。

●賛美 / 346 ●祈禱課題

◆昨日、礼拝に集えなかった人が恵みからもれないように。
◆この教会も世界宣教の一拠点であることを自覚し、重荷を持って祈れるように。特に共産圏、イスラム圏伝道が進むように。迫害にある宣教師のために。現地語聖書の翻訳が進むように。異端からの救出が進むように。台湾活水泉の活動のために。

【火曜日】 ◆教会のビジョンのため、将来の働きが祝福されるように祈りましょう。

ヨシュア記第23章8節「今日までしてきたように、あなたがたの神、主にのみ付き従わなければならない。」◆ヨシュアの遺言である。そこには神に信頼し、徹底的に従うこと、その地にある偶像に心をひかれてはならないこと、婚姻関係も結んでならないと語られている。自分だけは大丈夫だ、と思ってはならない。自分の弱さを覚えることだ。傲慢になった民たちが、このあと、簡単にその教えを破ったことでもわかるように、自分の弱さに神の力が注がれることを信じ、ただただ主にすがっていくべきだ。

●賛美 / 347 ●祈禱課題

◆日本福音同盟、日本福音連盟、聖化交友会、キリスト教各出版社、EHC、ケズィック、太平洋放送協会、F E B C、キリスト者学生会、日本国際飢餓対策機構、ワールド・ビジョン、いのちの水計画、総動員伝道、Hi-b.a.、日本国際ギデオン協会(聖書配布)、新生宣教団等の働きとスタッフのため。

【水曜日】 ◆宣教福祉事業が祝福されるように祈りましょう。

ヨシュア記第24章15節「もし、主に仕えることがあなたがたの気に入らないのなら、…あなたがたが仕えようと思うものを今日、選ぶがよい。しかし、私と私の家は主に仕える。」◆ヨシュアが言った究極の選択を私たちも迫られている。神に仕えるのか、神以外のものに仕えるのか。優柔不断な決断は求められていない。自分に自信がなくとも、「あなたに仕えます」と言い切ることで、神はあなたに対し、全生涯にわたって神に仕えることができるようにして下さるのだ。1日が始まる時、「今日も主に仕えます」と告白しながら、信仰生涯をまっとうしよう。

●賛美 / 348 ●祈禱課題

◆新会堂が与えられるように祈りましょう。①バス通りに面した場所に良い土地が与えられるように②十分な資金が与えられるように③早期に建てられるように
◆宗教法人を取得できるように
◆伝道の拠点が祝福され、用いられるように。(まきば、小山宮下事務所、向陽町)

【木曜日】◆弱っている方々、病にある方々のために祈りましょう。

士師記第1章19節「主がユダと共におられたので、ユダは山地を占領した。しかし谷間の住民は鉄の戦車を持っていたので、追いつくことができなかった。」◆「追いつく」とは、聖書において、私たちの心にある罪、悔い改めない心、また神に明け渡そうとしない行為を言う。約束の地を得るために、神は追いつくようにと命じたが、この章において、「追いつけなかった」とする命令違反が各所で起こっている。士師記における苦難の原因がこのことにある。私たちは徹底して悔い改め、徹底して従い、徹底して罪と戦い、滅ぼし尽くさなければならない。

●賛美／349 ●祈禱課題
◆教会学校の成長と救い、青年の結婚、教会員の信仰の成長と家族の救いのため。
◆教会ビジョンのため（社会宣教事業、伝道所の開設、保養施設建設、会堂建築、納骨堂、宗教法人格取得、学生寮、高齢者住宅）、教会員から伝道者や献身者が与えられるよう、教会会計の祝福

【金曜日】◆礼拝出席平均が50名以上となり、受洗者が年間3名以上与えられるように祈りましょう。

士師記第2章13節「彼らは主を捨て、バルとアシトレトに仕えた。」◆ヨシアが死んで何年もたたないうちに、彼らは「周りにいる民の神々に従うようになる。私たちは周囲に影響されやすい。そして、罪を追いつくことができなかった、悔い改めを徹底しない信仰者は、その中に残っていた罪の心が周りの神々と共鳴し合い、神を捨て、その神々にひざまずいてしまう。バルとアシトレトとは、あの北イスラエルにあってエリヤと戦い、敗れた預言者たちの信じていた偶像である。その時、民たちは「主こそ神である」と叫んだではないか。

●賛美／350 ●祈禱課題
◆この教会に聖霊の著しい働きがもたらされ、リバイバルが起こるよう。常に新来会者が与えられ、求道者、受洗希望者がもたらされて、教勢が祝福されるように。
◆土屋牧師、淳子師（牧師一家）、思乃扶師、石出師の働きのために。
◆老齢の方、病の中にある方々のいやしのために。

【土曜日】◆聖日に備え、健康が保たれ、出席しやすい天候が与えられるように祈りましょう。

士師記第3章1節「カナンとの戦いの経験が全くないイスラエルを試みるため、主が残しておかれた諸国民は次のとおりである。」◆士師記を読んでいると、神の民たちの信仰が情けなく感じる。主に対し不従順になった民たちは、偶像に仕え、それによって偶像の国々に支配され、また搾取を受け、苦しみに陥る。しかし、民たちが「助けてください」と叫ぶと、主は何度も何度も窮地から救うのである。ところが、また主を捨てる。その繰り返しだ。私たちの信仰はどうであろうか。同じところを堂々巡りしてはいないか。

●賛美／351 ●祈禱課題
◆子どもを含め、すべての人が礼拝を守れるように。あらゆる集会が祝福され、参加者が御言葉によって取り扱われるように。奉仕者が恵まれてご用にあたれるように。
◆ホームページが用いられるように。また礼拝動画が用いられるように。教会から出している週報や印刷物が用いられるように。

【日曜日】◆新来会者が起こされるように祈りましょう。

士師記第4章9節「『あなたの道の先に、あなたの栄誉はありません。主は女の手でシセアを売り渡されるからです。』デボラは立ち上がり、バラクと共にケデシユへ向かった。」◆主は時として女性を用いられる。なぜか。主にとって人間の能力は関係ないからだ。「武力によらず、権力によらず、わが霊による」（ゼカリヤ4:6）とある。問題は、いかに神に従順であるかなのだ。子どもの弁当が、5千人のおなかを満たしたように、神に必要なのだと言われれば、すかさず自らをささげて主の戦いに参する。そのような者が老若男女問わず、用いられるのだ。

●賛美／352 ●祈禱課題
◆この教会に連なるすべての方々が聖日礼拝を厳守できるように。聖書通読を続けられるように。御言葉を味わえるように。祈りに励めるように。ささげる恵みにあずかれるように。積極的に神さまから受けた恵みを語れるように。
◆受験生、就職活動者、試練にある者のために。



おやこでせいしよ

●きょうのせいしよ

【ししき 7:1~25】

「ギデオンのたたかい」

(ししき 7:14)

ミデヤンじんとたたかいでていくことをけつしたギデオンは、たみたちのせんとうにたちました。ハロドのいずみにあつまってきたたたかいでるひとたちは、3まんにいじょう。でも、ミデヤンじんのぐんたいとくらべたら おおくありません。

ところが、かみさまが いいました。「すこしでもたたかいたくないとおもっているひとたちはかえらせなさい」。それをつたえると、なんと、2まん2せんにんがかえってしまいました。ギデオンはあわてました。でも、かみさまは「まだおおい。」といわれます。

みんなをつれていずみまできたときです。のどがかわいていたので、おおくのひとたちは、かおをつっこんで、みずをのみはじめました。するとかみさまは いわれました。「かおをつっこんでのんだひとは いえにかえって

もらいなさい」。

てですくってのんだひとは、いつできがきてもたたかえるしせいをとっていました。ゆだんしなかったひとは300にんしかいなかったのです。

かみさまは、「これでよい」といわれ、ギデオンにたたかいかたをおしえました。そして、「わたしはミデヤンじんとそのへいたいすべてをギデオンのてにわたした」とおっしゃいました。

ギデオンがかみさまにかたられたように、みずがめをくだき、ひだりてにたいまつ、みぎてにもったつのぶえをふいてミデヤンのじんちにはしりだしていくと、ミデヤンじんはおおあわてで、みかたどおしがたたかってしまい、みるみるうちにへいたいがいなくなり、すくなくなったへいたいはにげていきました。ギデオンはさいごまでたたかい、とうとうミデヤンじんのたいしょうをたおしたのです。かみさまがあたえてくださったしょうりです。

●かながえてみよう

☆ギデオンのもとにあつまったたみたちでかえっていいといわれ、かえったひとはなんにんでしたか。(ししき7:3)

☆さいごにギデオンといっしょにたたかったひとはなんにんでしたか。(ししき7:7)

☆ギデオンたちはどのようにたたかいましたか。(ししき7:20)



なみむ聖書

もじ独

あいているマスに、右の9文字のどれかを入れます。タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも9文字のいずれかがはいりませんが、文字が重なってはいけません。数独と同じ要領です。

ひだりてにたいまつ

ひ		だ	た	り		に	つ	て
に	り	て				つ		た
	た		て	に	だ	ひ	り	
	て	に	つ	ひ	た	だ		
た	だ	り	に			つ		ひ
つ	い		だ	て	り		に	た
だ		い		た	ひ	て	ま	に
て	ひ	た	ま			に		だ
	に	ま	い	だ	て	た	ひ	

ことばあそび

今週の聖書箇所の中に出てくる言葉です。それぞれを並び替えると意味が通る言葉になります。答えてください。

- ① がめらのかずみ
- ② ひくつをざ
- ③ うちどしう
- ④ あぎどる

まちがいさがし

3つあるよ!さがしてね





牧師の 聖書 ななめ読み

「冒険心」

用事をすませた私たち、せっかく台湾に行くのですから、おいしいものを食べなければ帰れないと思っていました。

ガイドブックを見ながら、これも、あれもと考えてはいましたが、いざ食べようとすると、「量」のことがじゃまになりました。際限なく食べられるような年齢ではありません。そこで厳選しなければならなくなり、店の前でしばらく考えた末、「違うものにしよう」などと逡巡、結局、有名な「夜市」にも

行きましたが、その屋台の汚さが気になったりもし、結局、大して食べられませんでした。

食べることができた中で、「かき氷」と「豆花」は、もう一度食べてみたいと思っています。「かき氷」は日本とまったく違う食感で、台湾産マンゴーがたっぷりのっついておいしかったです。「豆花」は豆腐のスイーツなのですが、さまざまな味があり、非常に気に入りました。

考えてみると、近くに中華街があり、若い頃からおいしい中華を食べています。それが良くなかったのか、何を見ても、「ああ、中華街で食べればいいや」とか思って納得している自分がおりました。

海外に行く時には、もっと冒険心を持っていないといけないんですかね。

聖書ふれあい街歩き

●レファイムの生き残り

バシヤンの王オグとの戦いに勝ったことで、イスラエルは相続地への道が開かれていったのですが、このオグは「レファイムの生き残り」(申命記 3:11、ヨシユア 12:4)と記されています。

レファイムは非常に背が高く、武力に長けている集団でした。ベッドが鉄製で、長さ9アンマ(約 4.3m)、幅4 アンマ(約 1.8m)とあるので、体格は人並外れていたのがわかります。

創世記 14 章 5 節によると、ケドルラオメル王に制圧されているので、この時代にはオグ王が「最後の生き残り」だったのでしょう。

このレファイムと似ているのが、アナク人です。アナク人は、カナン南部(特にヘブロン周辺)を中心に住んでいた巨人の民族で、イスラエルの偵察隊がカナンを探ったとき、「私たちはそこでネフィリム(創世記に出てくる伝説の巨人)を見た。アナク人はネフィリムの出身なのだ。私たちの目には自分がばったのように見えたし、彼らの目にもそう見えただろう」(民数記 13:33)とっています。

ただ、レファイム=アナク人かとなると、時代も居住地も違うので、なんとも言えませんが、いずれにせよ、強大な敵であったことには間違いありません。

ななめ聖書 先週のこたえ

か	あ	し	よ	る	ち	う	ら	ゆ
ら	う	ゆ	か	あ	し	る	よ	ち
ち	る	よ	ゆ	ら	う	あ	か	し
う	よ	ら	あ	ち	ゆ	し	る	か
ゆ	か	ち	る	し	よ	ら	あ	う
あ	し	る	う	か	ら	ち	ゆ	よ
る	ち	か	し	ゆ	あ	よ	う	ら
よ	ら	あ	ち	う	か	ゆ	し	る
し	ゆ	う	ら	よ	る	か	ち	あ

- ①やまのかくれば
- ②しゅのへいわ
- ③ちのみりの
- ④みでやん

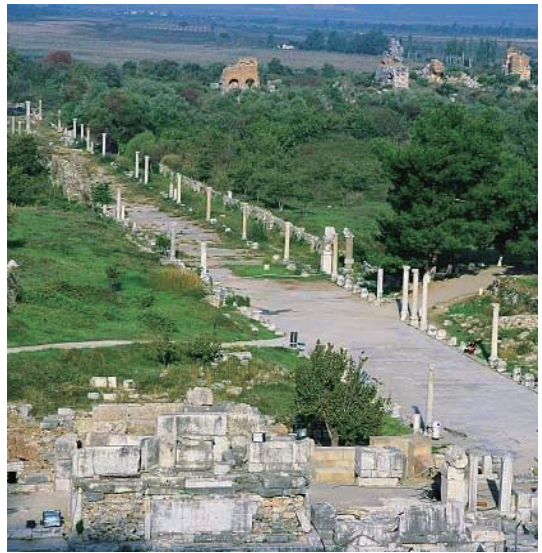


エフェソでのパウロ

パウロは会堂に入って、三か月間、神の国について堂々と論じ、人々の説得に努めた。

しかしある者たちが、かたくなで信じようとせず、会衆の前でこの道を非難したので、パウロは彼らから離れ、弟子たちをも退かせ、ティラノと言う人の講堂で毎日論じ合った。

このようなことが二年も続いたので、アジア州に住む者は皆、ユダヤ人もギリシア人も主の言葉を聞くことになった。(使徒言行録19:8~10)



エフェソのメインストリート

【エフェソ】

エフェソに来たパウロは、その伝道旅行の中でも異例と言ってよいほど長期滞在をしています。「会堂に入って、三ヶ月間」論じ、ティラノの講堂でも毎日議論していましたが、それは「二年も続いた」のです。また、エフェソの長老たちと別れを告げる際に、「私が三年間、あなたがた一人一人に夜も昼も涙を流して教えてきたことを思い起こして、目を覚ましていなさい」(使徒20:31)と言っていますので、約3年いたことがわかります。つまり、非常に重要な町であると判断したからにほかなりません。

では、当時のエフェソはどのような町だったのでしょうか。

現在、エフェソの遺跡がある場所は、海よりかなり内陸に入っているのですが、土砂などの堆積によって自然に埋め立てられてしまったのだそうで、当時は地中海貿易の要衝として非常に重要な国際貿易港でした。横浜のみないみらい地区よりも大きい広さで、人口は約20万人、当時としては最大級、ローマ、アレクサンドリアに匹敵するほどの規模です。

遺跡から、町の中心に2万人以上を収容する半円形劇場があり、目抜き通りは石畳が敷かれ、公共施設も整備されていたことがわかります。屋根付きの通路と多くの商店が並んでいた「アゴラ(市場)」は商業の中心、公共浴場、図書館もありました。そして、ローマ帝国のアジア州の中になりましたが、町が大きく、繁栄していたこともあり、独自の議会と政治組織が存在する「自由都市」に位置づけられてもいたのです。

賑わっていたのは貿易によるものだけではありませんでした。

それに加えて、ここには巨大なアルテミス神殿があったのです。

BC200年の人で数学者、そして旅行者として知られているフィロンがその書の中に、世界の七不思議として、7つの建造物を挙げています。それは、現在まで古代世界の七不思議として伝承されてきているのですが、ギザの大ピラミッド、バビロンの空中庭園、オリンピアのゼウス像、ハリカルナッソスのマウソロス霊廟、ロドス島の巨像、アレクサンドリアの大灯台、そしてそこにエフェソのアルテミス神殿が数えられています。

大きさは約115m×55m、サッカー場よりも一回り大きい建物で、柱の数はなんと127本、一本の円柱の高さは18mで、大理石を使用し、柱には彫刻が施されていました。屋根には金属装飾や彫刻が飾られていたとされています。

この大神殿に来る参拝者は年間数万人とも数十万人とも言われ、現在のように自由に行動できる時代でもなく、交通も発達していなかった時代を考えると、そうとうな参拝客が来ていたことになります。そのため、参拝客相手の商売が成り立っていたわけで、だからこそ、パウロの言動により、町を揺るがす大騒動に発展していくことになったのです。

【ティラノ】

「ティラノ」は哲学者だったと言われていません。自分の所有する建物があり、そこで私塾を開き、学問を究めようとする人たちが出入りしていたのです。教育施設といつていいでしょう。パウロはその空いた時間を借りて、福音について語り、そこにいた教師や生徒たちと議論していたようです。

キリスト教まるわかり Q&A

◆何もわからないのですが。

必要なものはお貸しし、一つずつお教えいたします。また信仰の強要はいたしません。

◆礼拝とは何ですか。

私たちの悩みは神から離れていることに原因があります。礼拝で神を賛美し、祈り、御言葉を聞くことにより、人間のあるべき姿を取り戻していく、それが礼拝です。

◆献金とは何ですか。

神への献身を表すもので、お布施や聴講料、会費ではありません。本人の意志に任されておられ、あくまでも自由です。趣旨のわからない方はなさらなくても問題ありません。

◆聖餐式とは何ですか。

信仰告白をし、洗礼(バプテスマ)を受けておられる方のみになりますが、主イエスと共に生きていることを確認する儀式で、聖別された

パンとぶどう液をいただきます。

◆信者になるにはどうしたらいいですか。

自分の意志で主イエスの福音を信じ、洗礼を受けることにより教会員(信者)と呼ばれます。

◆キリスト教会は様々な教派があります。

大きく分けてカトリック教会とプロテスタント教会があります。プロテスタント教会は、設立された時代や地域、歴史的な背景によって成立が異なるため、多くの教派がありますが、憎み合っているのではなく、互いの特色を認め合い、助け合っています。

◆にせのキリスト教会がありますか。

キリスト教の枠組みからずれている教えについて、私たちは異端と呼んでいます。代表的な団体には「エホバの証人」「モルモン教会」「世界平和統一家庭連合」などがあります。特に韓国系キリスト教活動にはお気をつけください。お困りの方は牧師までご相談ください。

2025年教会暦・年間行事

(#はその年によって変動します)

「教会暦」はキリストの生涯をたどりながら1年を過ごすために作られました。当教会では教会暦に、継承されてきた伝統的記念日に加え、守っています。

顕現節(1/6～#3/4)

降誕日(12/25)から12日後に東方の博士がキリストを礼拝した顕現日(1/6)から始まります。降誕されたキリストが世界の救い主であることを覚えて過ごします。顕現節の最終主日は受難の整えをされた変貌のできごとを覚え、変容主日(#3/2)として守ります。

四旬節(#3/5～#4/12)

前年に使用したしゅろの枝を灰にしてかぶり悔い改めを表した儀式(この教会では行いません)、灰の水曜日(#3/5)から始まります。レントとも呼び、主日を除いた復活日前日までの40日間、キリストの受難を覚えて過ごします。

四旬節に続く受難週(#4/13～4/19)は、主イエスの最後の1週間を覚える週で、エルサレム入城に際し、しゅろの枝を用いて歓迎したしゅろの主日(#4/13)から始まり、洗足と主の晩餐が行われた木曜日(#4/17)、十字架にかかれた受難日(#4/18)と過ごしていきます。

復活節(#4/20～#6/7)

キリストが死にかけて復活されたことを祝うイースター(復活日・#4/20)から始まります。春分の日後の最初の満月の次に来る日曜日と定められているので、祝日が毎年変動します。40日後のキリストの昇天(#5/29)を迎えたのち、復活節の最終主日(昇天主日 #6/1)となります。

聖霊降臨節(#6/8～#11/29)

復活日から50日目、聖霊が使徒たちに降ったことを記念する聖霊降臨日(ペンテコステ・#6/8)から始

まり、三位一体主日(#6/15)では父、御子、御霊の働きを告白し、過ごします。最も長い節期となります。

待降節(#11/30～12/24)

救い主キリストの誕生を祝う備えをしながら、待ち望むアドベント(待降節)は、11月30日に一番近い主日から始まります。降誕を祝うクリスマスは12月25日ですが、クリスマス礼拝(#12/21)は、25日以前の日曜日を選んでをささげています。

降誕節(12/25～1/5)

イエス・キリストの誕生を祝う日(12/25)から始まり、顕現日前日までの期間を指します。

【記念日】

母の日(5/11・5月第二)
ウェスレー回心記念日(5/24・1738年)
花の日(子どもの日・6/8・6月第二)
父の日(6/15・6月第三)
ホーリネス弾圧記念日(6/26・1942年)
宗教改革記念日(10/31・1517年)
収穫感謝日(11/23・11月第四)

【当教会行事】

新年元旦礼拝(1月1日・水)
成人祝福礼拝(#1/14・1月第二)
聖書愛読週間(#3/23～29)
みふみの日(3月23日)
教会創立記念礼拝(3月最終主日/創立記念日3/27)
最後の晩餐集会(#4月17日夕)
召天者記念合同礼拝(#6/1・6月第二*今年は第一)
弾圧記念礼拝(#6月22日・26日前後の主日)
石出忠師記念礼拝(#7月6日・7月第一)
敬老祝福礼拝(#9/14・9月第三)
子ども祝福礼拝(#11/2・11月第一)
クリスマスイブ礼拝(12月24日夕・水)

教会紹介

●歴史

私たちの教会は、ジョン・ウェスレーを源流とするメソジスト(青山学院、東北学院など)の信仰を継承しており、メソジストの教職であった中田重治が1901年に創立したホーリネス教会の信仰を受け継いでいます。2022年3月27日に創立いたしました。

●教義

旧新約聖書66巻を誤りない神の言と信じ、唯一の正典として信仰生活の規範にしています。また三位一体の神を信じ、イエス・キリストによる以外に救いがないことを告白しています。特色は、下記に紹介する四重の福音を強調していることです。

【四重の福音】

四重の福音は、長老教会の牧師A. B. シンプソンが提唱したものを、ホーリネス教会の創設者中田重治が自らの信仰に基づいた理解を加え、福音宣教の際に掲げた教えです。

人間の幸せは神と共に生きることで実現するのですが、神を認めず生きているため、むなしく日を過ごしているのが現実です。しかし、イエス・キリストが十字架によって神と人との絆を回復してくださったのです。これが福音です。この福音を信じることで、人間は本来もっていた真の幸いを覚えながら、充実した人生を送れるのです。

中田は、聖書に書かれてあるこの福音をわかりやすく語るべく、前述の提唱にある新生、聖化、神癒(しんゆ)、再臨(さいりん)の4項目に基づいて、以下のようにまとめました。

◆**新生** キリストの十字架と復活を信じ、新しく生まれ変わる。これにより、天に住まう者のように、日々喜びが与えられる。(コリントの信徒への手紙2:5:17など)

◆**聖化** 神に属する者であるとの自覚が与えられたことで、自己中心に生きていた心が砕かれ、同時に神中心の生活を求め始め、神のきよさに近づくこと。(ガラテヤの信徒への手紙2:19～20など)

◆**神癒(しんゆ)** 肉体を持っているがゆえに弱る私たちが、神のあわれみにより、病い、そして死の恐怖にも打ち勝つ力が与えられ、苦しみから解放されること。(出エジプト記15:26など)

◆**再臨(栄化)** キリストが再び地上に来られること。その時、死んだ聖徒たちは復活し、生ける信徒は死を経験せずに天に挙げられる。(コリントの信徒への手紙1:15:51など)

教会の信条

さがみはら きょうかい いか しんじょう かか
相模原ホーリネス教会は以下を信条として掲げています。

わたし
私たちはイエス・キリストを救い主として信じています。

しゅ
主イエスは、「神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ」と宣言されてから約3年間、ひとびとを救い、人々にその教えとみわざを通して神の国の恵みを明らかにされ、そののち、私たちの罪を負って、十字架にかかれ、あがないを成し遂げ、神の国にはいる救いの道を開かれました。

この主イエスの救いへの招きに応じて神の国に属して生きる者となった私たちは、聖書が示しているこの時代に、使命を全うすべく、「あなたこそ生ける神の子キリストです」と信仰告白をした者たちと共に、神の国の鍵を与えられた教会の一員とされたことを覚えながら、聖霊の助けによって以下のことを宣証しつつ歩みます。

- ①キリストによる完全な救い
- ②真心からささげる礼拝
- ③キリストをかしらとした教会の交わり
- ④神の憐れみによるいやしと慰め
- ⑤信仰生活がもたらす祝福
- ⑥世界にも目を向けたとりなしの祈り
- ⑦神の愛に基づく社会への貢献

MEMO

単立 相模原ホーリネス教会

創立 2022年3月27日

主任牧師 土屋 和彦 牧師 石出 佳代子 牧師 土屋 淳子

252-0205 相模原市中央区小山 3-31-3

TEL&FAX 042(772)8910 e-mail church@bethels.info

ホームページ <http://www.bethels.info/>

